

元気で歩こう会

ホーム 基本情報 活動紹介 おしらせ 問い合わせ

元気で歩こう会 南沢湧水地＆パークヒルズひばりが丘ビオトープ＆たての緑道 散策

市民プラザ⇒南沢湧水地⇒パークヒルズひばりが丘ビオトープ⇒南部地域センター⇒たての緑道⇒竹林公園⇒笠かけの松⇒市民プラザ
歩行距離 約5キロ

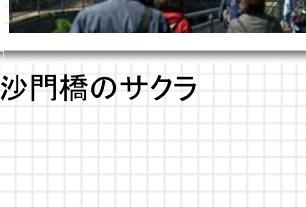
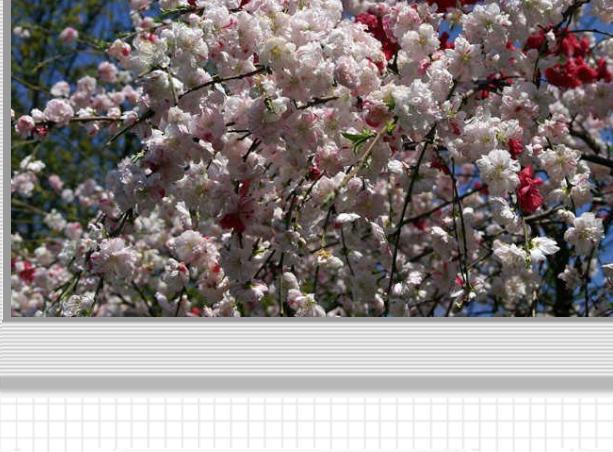
たての緑道を、南沢から落合川へ向かって歩いてみました。サクラやハナモモが咲き競い合い、のどかな春を満喫しました。

まず、**いこいの水辺**で恒例の自己紹介、コース説明、イベント案内、準備運動をすませ、毘沙門橋の桜を眺め、**南沢湧水地**でニリンソウやわき水を観、**ひばりが丘のビオトープ**へと向かいました。

雨水と井戸水と太陽光発電で、池と流れを造った人や生きものや環境に優しいビオトープは、カワセミやカルガモたちも訪れるようになりました。

帰路は、**たての緑道**から**竹林公園・湧水地**を経て、業平伝説の「笠懸けの松」を見学の後市民プラザで解散。

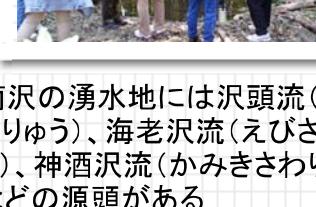
ゆっくりのんびりの元気で歩こう会でした。



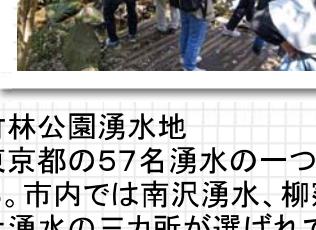
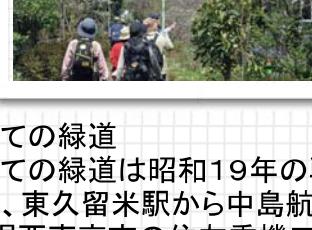
毘沙門橋のサクラ



ニリンソウ



南沢の湧水地には沢頭流(さがしりゅう)、海老沢流(えびさわりゅう)、神酒沢流(かみきさわりゅう)などの源頭がある



ビオトープ

古い団地で使用していた井戸が水道に変わったため、その水を利用して鳥や昆虫にも住みやすい水辺がつくられ、池からあふれ出した水は貯水槽に蓄えられ、太陽光で発電した動力で還流させている…まさにエコのお手本…必見すべきスポットである。

たての緑道

たての緑道は昭和19年の戦時下に、東久留米駅から中島航空金属(現西東京市の住友重機工業)まで、原材料などの運搬用に敷設された鉄道引込み線の跡地である。全長2.1キロ、幅60cmの単軌道上に小型蒸気機関車が走っていたそうである。

今は、語らいの小路として、人々に四季折々の表情を見せてくれる。詳細は下記のURLを参照。

https://genki365.net/gnkh03/sec_community/c_sheet.php?id=25300&ver=5

竹林公園湧水地

東京都の57名湧水の一つである。市内では南沢湧水、柳窪天神社湧水の三カ所が選ばれている。また、孟宗竹で覆われた静寂と幽玄の竹林公園は、新東京百景にも選ばれている



落合川のカラシ菜

落合川、黒目川の随所で見られる春ならではの景観である。



二代目笠懸けの松

昭和63年に植樹された二代目の松である。伊勢物語に業平が傘をかけたといわれている。



5月の予定

13日(木)

東大農場・演習林でナンジャモンジャの花を観よう！

29日(土)…第4土曜日

黒目川から東京湾へ・ドリームウォークNO. 3